

テクニカルデータシート

シーカ® ビスコクリート® SP 8 HV シリーズ

ポリカルボン酸エーテル系 高強度コンクリート用高性能AE減水剤

高強度コンクリートが日常的に施工されるようになり、今日の高性能AE減水剤には高い減水性ばかりでなく、様々な性能が求められるようになってきました。例えば製造においては練混ぜが早く、かつスランプおよびスランプフローの変化が小さいことが望まれています。また、施工面では粘性が低く、作業性、ポンプ圧送性に優れたコンクリートが要求されています。

シーカ® ビスコクリート® SP 8 HV シリーズ [Sika® ViscoCrete® SP 8 HV series] は、このような高強度コンクリートの要求性能を満足させることができる新しいタイプの高強度コンクリート用高性能AE減水剤で、スランプ保持性能の異なるシーカ ビスコクリート SP 8 HVS・SP 8 HVM・SP 8 HVL・SP 8 HVLLの4種類があります。施工時期、セメントの種類、流動性の保持時間など、コンクリートの使用条件に応じて種類を選定してください。



特長

- | | | | |
|---|-----------------------------|---|-----------------------|
| 1 | 優れたセメント分散効果により練混ぜ時間を短縮できます。 | 4 | 経時に伴う粘性の増大を抑えます。 |
| 2 | コンクリートの粘性を大幅に低減できます。 | 5 | ポンプ圧送性や施工性を大幅に改善します。 |
| 3 | 流動性を長時間保持することができます。 | 6 | 凝結遅延性が小さく、作業効率を向上します。 |

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ 、20°C)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
SP 8 HVS				1.0	0.00
SP 8 HVM				1.1	0.00
SP 8 HVL	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液体	1.03～1.12	1.1	0.01
SP 8 HVLL				1.2	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

使用量と使用方法

- シーカ ビスコクリート SP 8 HVシリーズの標準的な使用量は、セメント質量に対して1.0%ですが、使用目的に応じて0.5～4.0%の範囲でご使用ください。
- シーカ ビスコクリート SP 8 HVシリーズには、スランプ・スランプフローなどの保持性能が異なるS・M・L・LLの4タイプがあり、S < M < L < LLの順に保持性能が高くなります。
なお、コンクリートのスランプ保持性能や混和剤の使用量等は、配(調)合・材料・練混ぜ・温度などの諸条件により変化しますので、下表を参考にタイプと使用量を選定してください。

タイプ		SP 8 HVS	SP 8 HVM	SP 8 HVL	SP 8 HVLL
適用時期	冬 期	◎	◎	○	○
	標準期	◎	◎	◎	○
	夏 期	○	○	◎	◎
標準的な使用量 (%)		1.0			
使用量の推奨範囲 (%)		0.5～4.0			

- シーカ ビスコクリート SP 8 HVシリーズは、単位水量の一部として水に混合してご使用ください。

高強度コンクリートにおける試験結果例

セメント	普通ポルトランドセメント (密度: 3.16g/cm ³) 低熱ポルトランドセメント (密度: 3.21g/cm ³) 中庸熱ポルトランドセメント (密度: 3.22g/cm ³)
細骨材	陸砂 (表乾密度: 2.58g/cm ³)
粗骨材	砂岩碎石 (表乾密度: 2.66g/cm ³)

セメントの種類	W/C (%)	単位量 (kg/m ³)		SP 8 HVM 使用量 (%)	スランプフロー (cm)	50cm フロー時間 (秒)	空気量 (%)	圧縮強度 (N/mm ²) *			
		W	C					7日	28日	56日	91日
普通	32.0	170	531	1.2	62.0	5.6	2.0	69.8	85.2	93.1	102
低 熱	33.0	165	500	1.0	63.0	4.2	2.0	40.1	77.1	94.1	103
中 庸 熱	33.0	170	515	1.1	61.0	3.7	2.1	55.2	82.7	94.6	103

* 標準養生

空気量の調整方法

「シーカ ビスコクリート SP 8 HVシリーズ」には、基本タイプの他に空気量調整タイプがあります。また、コンクリートの空気量の調整には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品を推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、弊社営業担当に別途ご相談ください。
2. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
3. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
4. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹼で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
5. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた廃棄業者に処理を委託してください。
7. 本製品は他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように保管してください。(凍結温度: -1°C)
8. 凍結した場合は、温めながら静かに攪拌し、融解させてからご使用ください。
9. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。

荷 姿

21kg ポリ内装箱、バルク

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F
Phone: 03-6434-7291
Jpn.sika.com
2025.05.ver.2

